



イノベーション創出に向けた
福島県南相馬市のご提案

▶ 目次

南相馬市について

南相馬市の概要などをご紹介します

P.03

本市に係る政策やビジョン

本市におけるビジョン等をご紹介します

P.06

本市の取り組み

本市の取り組みや特徴をご紹介します

P.11

国・県・市の補助制度等

国・県をはじめ市独自の補助制度についてをご紹介します

P.23

産業用地

本市の産業団地についてをご紹介します

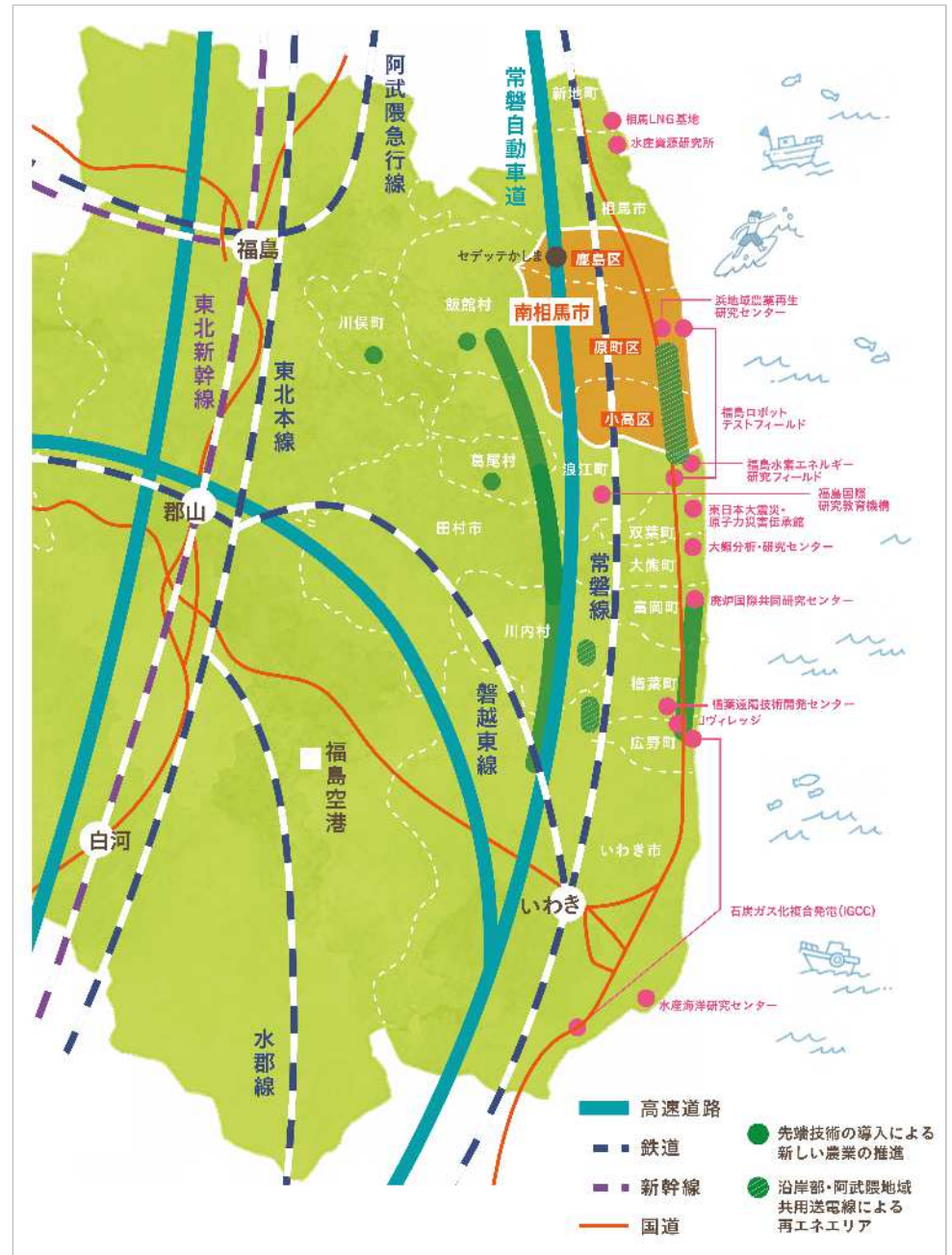
P.30

▶ 福島県南相馬市の概要



人口：56,240人
 (令和6年4月30日現在住民基本台帳)
 世帯数：26,420世帯 面積：398.58k㎡

平成18年1月1日に旧鹿島町、旧原町市、旧小高町が合併して誕生
 いわき市と宮城県仙台市の間に位置する浜通りの中核都市
 令和2年3月に福島ロボットテストフィールドが全面開所



▶ 福島県南相馬市へのアクセス

関東方面から 約3時間



自動車

三郷IC

常磐自動車道
約250km
約3時間

南相馬IC

県道12号経由
約9km
約17分

原ノ町駅



電車

上野駅

JR常磐道
特急ひたち
1日3往復
約3時間30分

原ノ町駅

仙台方面から 約70分



自動車

仙台空港IC

仙台東部道路
常磐自動車道
約55km・約50分

南相馬IC

県道12号経由
約9km
約17分

原ノ町駅



電車

仙台空港駅

仙台空港線
1時間に2~3本
約10分

名取駅

JR常磐線
1時間に1本
約1時間10分

原ノ町駅

▶ 福島県南相馬市の概要

産業・経済

農業は水稲中心。工業は電気機械、一般機械、紙・パルプを中心に、農商工一帯の産業振興を図っている



自然条件

夏は涼しく、冬は降雪の少ない温暖な気候。



山・川・海の豊かな自然環境に恵まれている



観光文化

1,000年以上の歴史を持つ国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」や北泉海浜公園を中心にサーフィンの名所として知られている



▶ 福島イノベーション・コースト構想における位置づけ

イノベ構想



「福島イノベーション・コースト構想」は、東日本大震災および原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業回復のために、**新たな産業基盤の構築**を目指す国家プロジェクト



福島ロボットテストフィールド等の拠点整備を含めた**主要プロジェクトの具体化**に加え、**産業集積**の実現、**教育・人材育成**、生活環境の整備、交流人口の拡大等に向けた取組を推進

主要プロジェクト

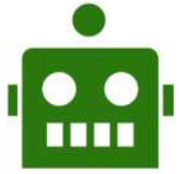
拠点整備・研究開発

<p>廃炉</p> <p>国内外の英知を結集した技術開発を行い廃炉作業に必要な実証試験を実施する</p>	<p>ロボット・ドローン</p> <p>福島ロボットテストフィールドを中核にロボット産業を集積</p>	<p>エネルギー・環境・リサイクル</p> <p>先端的な再生可能エネルギー・リサイクル技術の確立</p>
<p>農林水産業</p> <p>ICTやロボット技術等を活用した農林の再生</p>	<p>医療関連</p> <p>技術開発支援を通じ企業の販路を開拓</p>	<p>航空宇宙</p> <p>空飛ぶクルマの実証や宇宙関連企業などを誘致</p>

実現に向けた取り組み

<p></p> <p>【産業集積】</p> <p>企業誘致と地域内外企業のマッチングを推進</p>	<p></p> <p>【教育・人材育成】</p> <p>浜通り地域等の未来を担う若い力を育てる</p>	<p></p> <p>【交流人口拡大】</p> <p>地域と連携して新たな魅力を創造</p>	<p></p> <p>【情報発信】</p> <p>構想の認知度アップで参画を促進</p>	<p></p> <p>【生活環境整備】</p> <p>安心な暮らしに必要な環境を整備</p>
---	---	--	--	--

▶ 福島ロボットテストフィールド



陸・海・空の
フィールドロボットの
一大開発実証拠点



研究開発～実証までカバー
2020年3月31日全面開所



▶ 福島ロボットテストフィールドの活用事例

29事業者が参画。ドローン運航管理システムで1時間にのべ140機飛行



災害対応ロボット評価会のべ1400名の研究者が参加



産総研・ドローン落下試験



宇宙エレベーター実証



活用事例

987事例

2017年9月
〜
2024年3月



地元企業高層気象観測ドローン
上空2000mまで上昇成功



ALSOK・有線給電ドローン



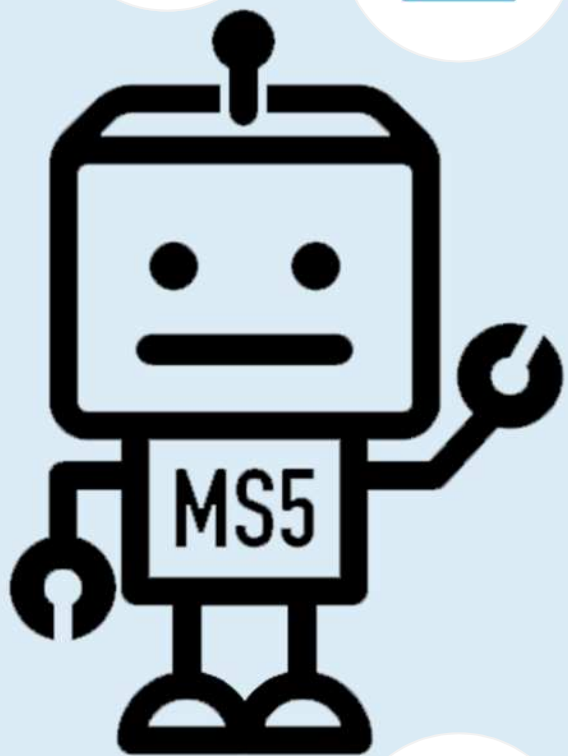
総務省・ドローン電波実証



自衛隊・災害ドローン訓練
北海道胆振東部地震で初投入



▶ 南相馬ロボット振興ビジョン



ロボット人材輩出のまち

ロボット関係者等と市内企業、学生等、商工会議所・商工会等を含めた地域のまちづくり機関等が触れ合う機会を創出

ロボット技術革新のまち

ロボットテストフィールド等を活用する交流人材や企業がロボット政策を進める国・県と連携を深めながら、支援策を活用

ロボット産業集積のまち

ロボット産業の集積を促し、設計から製造までを南相馬で行う「Made in Minamisoma」のロボットを世界に向けて発信

ロボットベンチャー輩出のまち

クリエイターの創業をサポートする体制を整備し、新しいものを受け入れる・チャレンジする文化を醸成

日本の競争力の源泉、ロボット教育先進のまち

関連企業等による出前授業など小・中学生からロボット等先進技術に触れ合う機会を創出し、教育を活性化

実証・チャレンジがしやすくロボットが日常に溶け込んだ街

市内の各施設にロボット・先進技術を導入・活用するとともに、イノベーションを起こすべく取組を進める人・企業

ロボットを活用したツーリズム・スポーツのフロンティア

ロボットの国際競技大会等のイベントを開催するとともに、社会インフラを整備し最大限活用

▶ 研究・開発のしやすい環境を目指して

南相馬市新産業創出の仕組み

活動拠点

が得やすい環境

実証試験

のしやすい環境

資金調達

のしやすい環境

バランスの取れた環境



活動拠点

- ・福島ロボットテストフィールド研究棟
- ・南相馬市産業創造センター
(貸事務所、貸工場)
- ・工業団地
(進出企業の集積)
- ・他民間物件紹介
(県宅建協会との連携)



実証試験

- ・福島ロボットテストフィールド
(世界に類を見ない実証施設)
- ・市内50ヶ所の民間施設等
- ・公共施設 ほか



資金調達

- ・国、県の支援策
(研究開発、工場建設等)
- ・市独自の多様な支援策
(実証、販路拡大等)
- ・35社の連携VC、金融機関
(民間資金の活用)



行政支援

【南相馬市】

- ・各種補助制度
- ・インフラ整備
- ・各機関との調整



【国・県・大学等】

- ・ロボット産業推進アドバイザー
(ロボット分野の専門家)



地域支援

- ・ゆめサポート南相馬
(市産業支援センター)
- ・南相馬ロボット産業協議会
(地元製造事業74社)
- ・飲食、住居、病院等



▶ 南相馬市産業創造センター

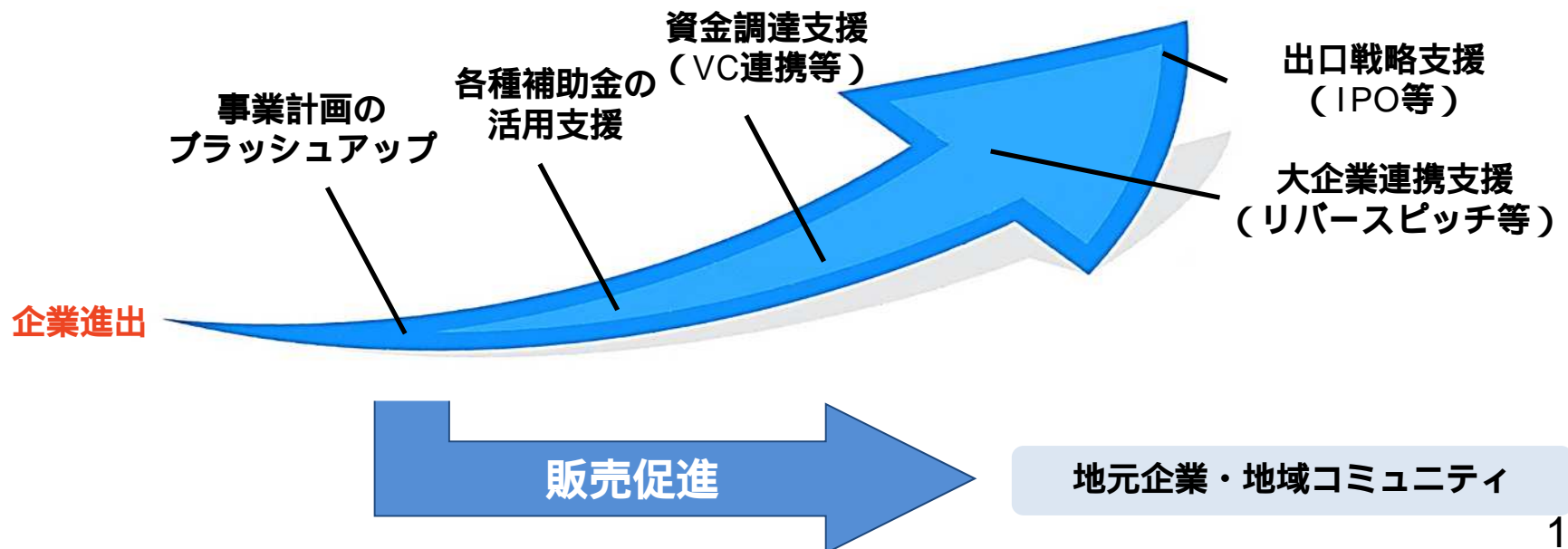


- ・福島ロボットテストフィールドから最も近いインキュベーション施設
- ・業界トップクラスのロボットスタートアップなど15事業者が入居中



スタートアップの活動拠点
事業計画策定～IPO支援までカバー

2020年9月1日全面開所



▶ 産業創造センターA棟の入居状況（令和6年3月31日現在）

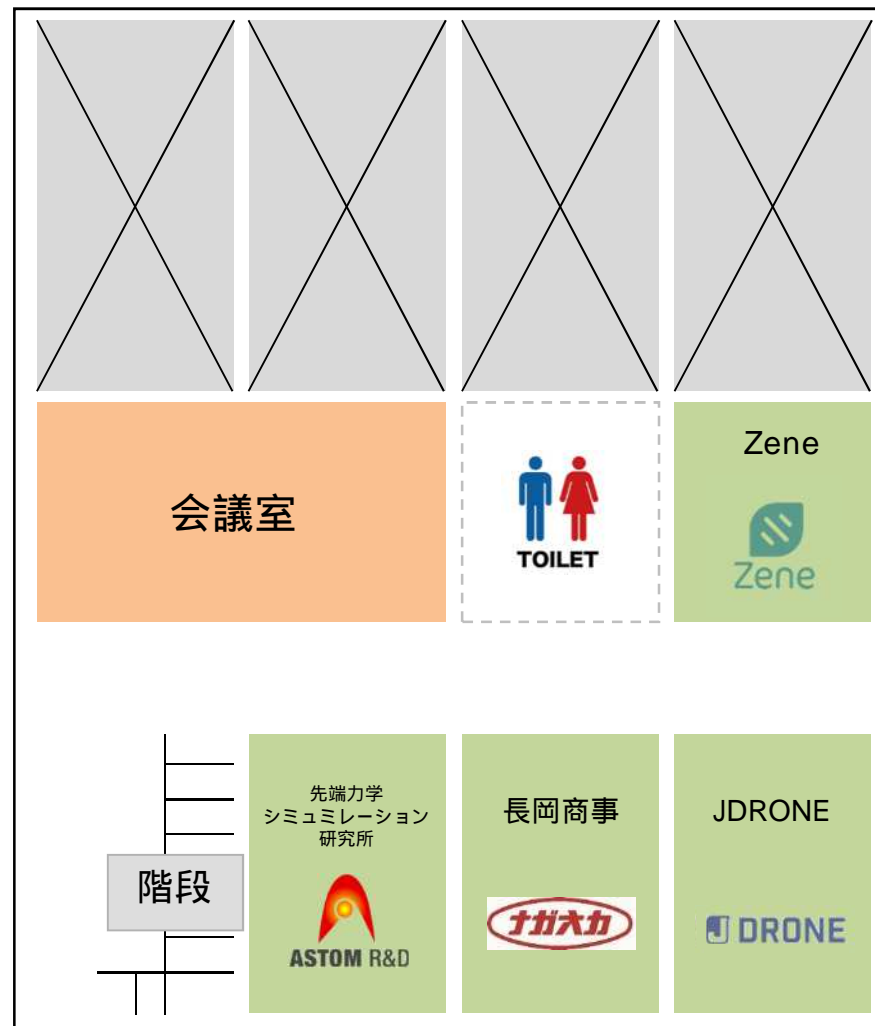
1階



工場スペース
145.34m²

事業所スペース
約56m²

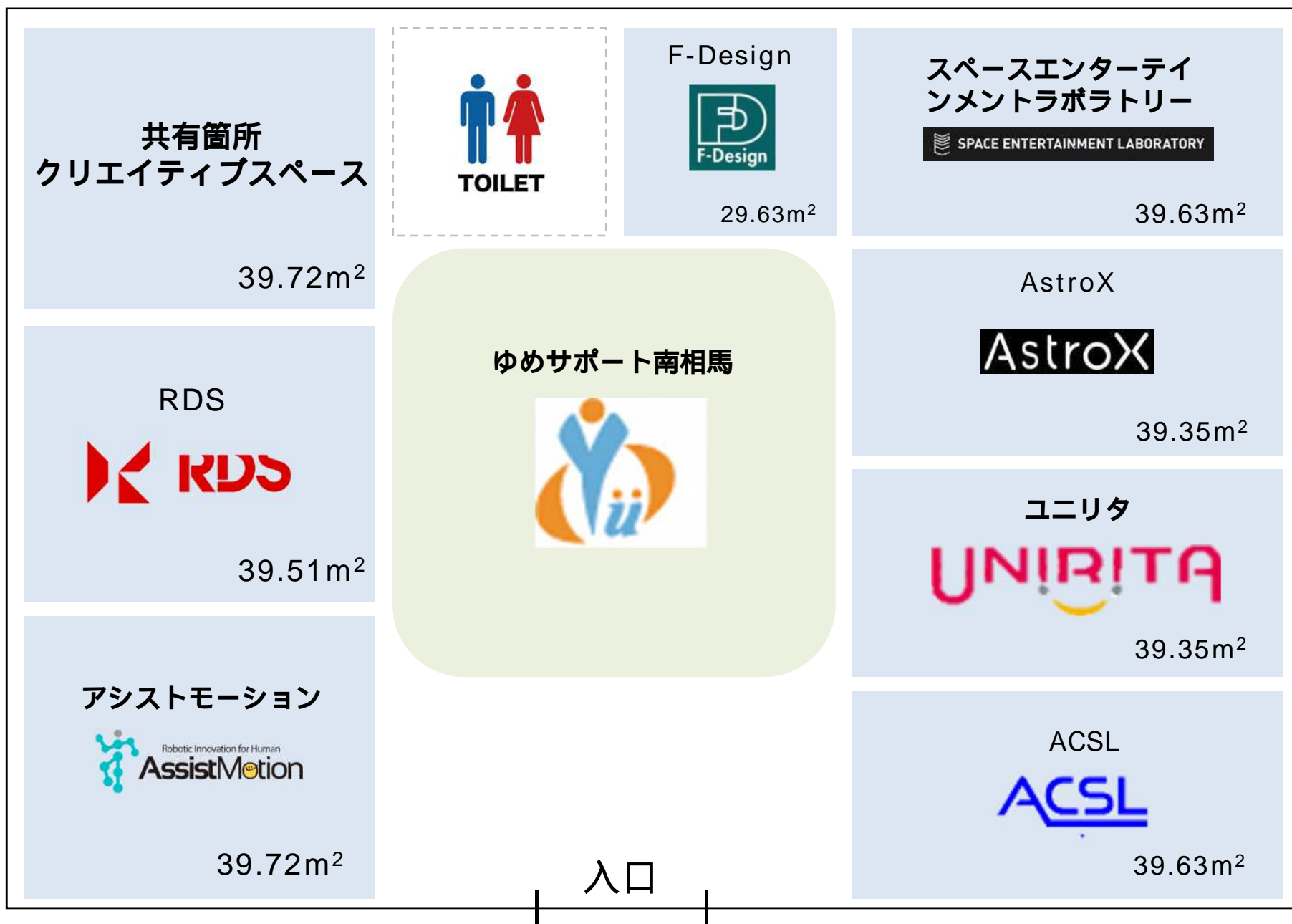
2階



事務所
スペース

会議スペース
83.53m²

▶ 産業創造センターB棟の入居状況（令和6年3月31日現在）



▶ 南相馬市におけるロボット関連産業を始めとする新産業の集積



南相馬ロボット産業協議会
MINAMISOMA ROBOTICS INDUSTRY COUNCIL

製造業などの地元事業者を中心に、74社で構成されるロボット関連産業の地域コミュニティ。(2016年~)

行政・施設管理者



2019年以降

ロボット関連産業を中心に約40の事業者等が、福島ロボットテストフィールドを核に、復興工業団地、南相馬市産業創造センターに短期間で集積。地域が一体となって新産業を創出している。

復興工業団地

- 福島ロボットテストフィールドに隣接する市の工業団地。
- 5事業者が既に立地。

TERRA LABO



ROBOT RFCOM
& FA.COM
ROBOTCOM & FA.COM



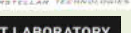
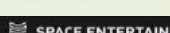
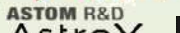
南相馬市産業創造センター

- 市のインキュベーション施設
- 15事業者が入居。

貸工場

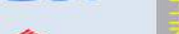
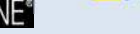
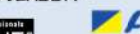


貸事務所



福島ロボットテストフィールド

- 世界に類を見ないロボットの実験場
- 18事業者等が研究棟に入居



▶ 南相馬ロボット産業協議会

ロボット関連産業を含めた新産業の創出を目指して、機械金属加工業を始め、多岐にわたる高度なものづくり技術を有する製造業者、行政機関、学術・研究機関等が参加する活動団体。（本会員74社、特別会員25機関・団体）

「南相馬航空宇宙産業研究会」、「ロボット開発研究会」の二つの分科会活動を中心に、高い技術力を活かして、**ロボット・ドローン、空飛ぶクルマ、ロケット関連産業への参入**や、進出事業者や大学等と試作品開発などで連携。

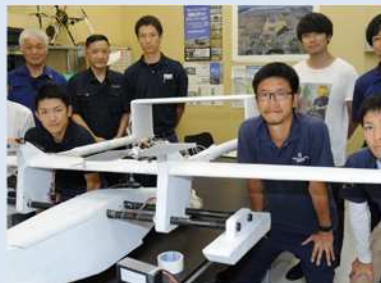
令和3年10月に福島ロボットテストフィールドで開催された、World Robot Summit 2020**福島大会**に、会員企業が共同開発したロボット「MISORA」で出場。小高産業技術高校の学生がオペレーターを務め、災害対応分野の競技会で**準優勝**。



南相馬航空宇宙産業研究会

【目的】

航空宇宙産業への参入を図り、地域産業の技術向上や活性化につなげる



ドローン試作機開発

【主な活動】

- ドローン、空飛ぶクルマ関連の開発支援。
- テクノアカデミー浜での軽飛行機制作術など



軽飛行機製作

ロボット開発研究会

【目的】

ロボット開発に関して実践的な知識と技術を有する技術者の育成



WorldRobotSummit2022出場

【主な活動】

- World Robot Summit 2020福島大会へ出場。
- 技術セミナーの開催 など



▶ 福島ロボットテストフィールドを起点とする地域への事業展開

株式会社テラ・ラボ

衛星通信により制御する長距離無人航空機（巡行距離1,000km/高度20,000m/高積載20kg）を運用し、大規模な災害発生における広域三次元データの取得、解析する情報共有システムの実用化を目指す。



- 株式会社テラ・ラボは、2019年9月に**福島ロボットテストフィールドの研究棟**に入居し、長距離無人航空機と大規模災害時の情報収集システムを研究。
- 今般、一定の研究 成果が得られたため、2020年9月からは**産業創造センターの貸工場**において、**長距離無人航空機の試作品開発等**を実施。
- **復興工業団地内に工場と試験場を整備**。2021年11月18日に竣工式を開催。

2019年3月

南相馬市進出
市内の
民間事務所を賃貸

2019年9月

福島ロボット
テストフィールド
研究棟入居

2020年9月

南相馬市
産業創造センター
入居（貸工場）

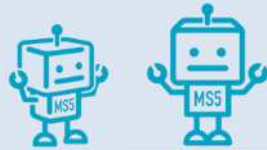
2021年11月18日

竣工式
南相馬復興工業団地
工場整備

▶ メイド・イン・南相馬のものづくり

地元事業者によるものづくり

- ・相馬製作所（板金部品、筐体ボディの製作・塗装）
- ・タカワ精密（駆動部品、重要部品のフライス加工）
- ・工製作所（シャフト、軸部品の旋盤加工）
- ・F-Design（部品の組立組付け）



南相馬市内の実証場所

- ・南相馬市役所（市民課ホールを提供）
- ・市民文化会館ゆめはっと（エントランスを提供）



行政・支援機関による各種支援

- ・福島県（実用化補助金）
- ・南相馬市（高度化補助金、情報通信業補助金）
- ・イノベ機構、相双機構（ビジネス交流会）
- ・ゆめサポート南相馬（企業マッチング）



- ・株式会社クフウシヤは、2019年3月に神奈川県相模原市から南相馬市に進出
- ・南相馬市内の製造業者、行政機関、支援機関等との連携により、掃除ロボットを市内ホテルに納入



マスコミ等へお披露目を実施

第一号納入



▶ 日本一実証実験のしやすい環境を目指して

ロボット等の社会実装に向け、実環境での各種実証を行う場合、地域の関係者との調整や、スタッフが活動するためのインフラは不可欠。これまで市では、ロボット・ドローン等の実証にあたり、地域関係者の特定から調整まで、事業者とともに実施してきたほか、活動に必要な環境や支援体制が整っている。

【地域の関係者との各種調整事例】

市営団地

市営団地で、住民に受け取り役をしてもらい、自動配送ロボットの実証を実施

【相談・調整先】

- ・地元町内会長
- ・警察署
- ・市住宅部局
- ・市民

溜め池

市内の溜池で、水上を滑走路とした飛行艇型ドローンの飛行実証を実施

【相談・調整先】

- ・地元町内会長
- ・土地改良区
- ・市農政部局
- ・溜め池水利組合

公道

お祭の直後で、交通規制が解除される前の県道を使用し、自動追従ロボットの公道走行実証を実施

【相談・調整先】

- ・祭の実行委員会
- ・警察署
- ・市観光部局

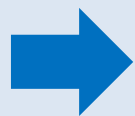
【活動拠点・賃貸住宅等の確保支援】

宅建協会と協定を締結（R2.8）優良な民間賃貸物件をご紹介します。



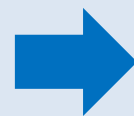
【進出企業】

拠点や、社員の住居などの必要な情報を提供(間取り/金額/周辺環境など)



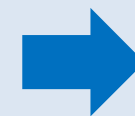
【南相馬市】

希望者からの内容を聞き福島県宅建協会に協力要請



【福島県宅建協会】

市からの協力要請を受け、会員企業に物件紹介の協力要請

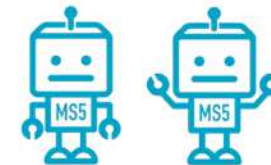


【会員不動産会社】

協力要請を受け希望者の意向に沿った該当物件情報の提供

▶ 市内全域のロボット関連実証フィールド

市内の飲食店、事務所、農地など、各種ロボットの实証場所として活用可能なフィールドを50件リストアップ。ロボットの社会実装に向けた取組を後押し。



飲食店



公衆浴場



工場



小売店



事務所



宿泊施設



葬祭場



保育施設



寺院



動物病院



農地（山林含む）等



公共施設



▶ 市内ベンチャーの資金調達環境の整備について

- ・ ロボット関連産業を中心とした新産業に取り組むベンチャー企業の資金調達を容易にする体制を整備。
- ・ 市内企業とベンチャーキャピタル等の交流促進、支援機会の拡大を目的に、35のベンチャーキャピタル・金融機関等との連携協定を締結。

連携協定の概要

相互の情報共有

産業創造センターの
入居事業者紹介等

市内企業とVC等との 交流の場の創出

デモを含めた
ピッチの実施等

市内企業とVC等との 連携の促進

VCによる出資が
あった場合に市の補助
金上限額の拡充等

VC等による市内 企業への支援等

VCによる出資、
金融機関による
つなぎ融資等

本協定は、市内ベンチャー企業とベンチャーキャピタル等の交流促進、支援機会の拡大を目的としているため、実際の投資、技術提供等の支援を確約するものではありません。

連携協定締結記念式典



交流イベント



▶ 連携VC等と市内ベンチャー企業との連携による資金調達

連携VCから市内ベンチャー企業への出資など、ベンチャー企業の資金調達を支援する具体的な動きが活性化。

【連携VC等】



REAL TECH
Holdings

リアルテックホールディングス



DRONEFUND



ラック



スパークル



FUNDINNO

【市内ベンチャー】



人機一体



テラ・ラボ



リビング
ロボット



AstroX



トレ食



ロボデックス

【出資】

REAL TECH
Holdings



【投資型クラウドファンディング】



▶ 連携VC等一覧

CVC

株式会社菊池製作所
凸版印刷株式会社
日揮株式会社
株式会社ファンドクリエーション
株式会社ラック

投資型クラウドファンディング

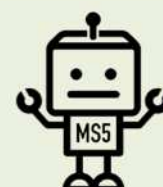
株式会社イークラウド
株式会社CAMPFIRE Startups
株式会社FUNDINNO
株式会社ユニコーン

地銀等

あぶくま信用金庫
株式会社七十七銀行
株式会社常陽銀行原町支店
相双五城信用組合原町支店
株式会社大東銀行原町支店
株式会社東邦銀行原町支店
株式会社日本政策金融公庫
株式会社福島銀行

VC

アーキタイプベンチャーズ株式会社
ANRI株式会社
イノベーション・エンジン株式会社
FVC Tohoku株式会社
株式会社Kips
グローバル・ブレイン株式会社
JR東日本スタートアップ株式会社
株式会社ゼロワンブースター
大和企業投資株式会社
東京大学協創プラットフォーム開発株式会社
東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社
DRONE FUND株式会社
ニッセイ・キャピタル株式会社
日本戦略投資株式会社
Beyond Next Ventures 株式会社
フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
株式会社スパークル
リアルテックホールディングス株式会社



(五十音順)

▶ 南相馬市の補助制度と併用可能な国・県の支援制度の例

実証実験

研究開発

工場建設

南相馬市	イノベ重点分野実証 ネットワーク構築支援 事業補助金 最大60万円	基盤技術産業高度化 支援事業補助金 最大600万円 イノベ重点分野開発ネットワーク 構築支援事業補助金 最大1,000万円	企業立地助成金 最大2億円
福島県	ロボット関連技術 実証等支援助成金 最大30万円	地域復興実用化 開発等促進事業費補助金 最大7億円	(Dashed box)
国	(Dashed box)	(Dashed box)	自立・帰還支援雇用 創出企業立地補助金 最大30億円 第三者委員会の評価が特に高い 案件は50億円

詳細な交付要件等は、制度活用前にご相談ください。

▶ 自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金

	製造・サービス業等立地支援事業	地域経済効果立地支援事業	
業種	製造業、卸・小売業 等	福島イノベ構想の重点推進分野 廃炉 ロボット・ドローン エネルギー・環境・リサイクル 農林水産業 医療関連 航空宇宙	全産業
補助対象	工場、物流施設、試験研究施設、社宅、機械設備 等		
補助金額	最大30億円 特に評価が高い案件は最大50億円		
補助率	(南相馬市の一部) 大企業：2/5以内 中小企業：3/5以内 (南相馬市) 大企業：3/10以内 中小企業：1/2以内	(南相馬市の一部) 大企業：2/3以内 中小企業：3/4以内 (南相馬市) 大企業：1/2以内 中小企業：2/3以内	(南相馬市の一部) 大企業：2/5以内 中小企業：3/5以内 (南相馬市) 大企業：3/10以内 中小企業：1/2以内
要件	雇用	雇用及び経済効果	



南相馬市の独自補助

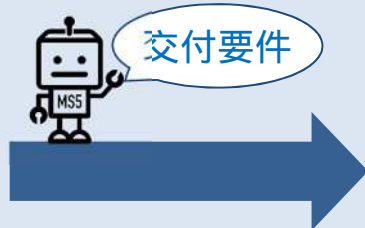
南相馬市企業立地助成金

補助率：2/5以下

補助金額：最大 **2億円**

事業目的・概要

工場、施設及び設備を本市に新設、増設又は移設を行う事業者に対し、奨励措置を講ずることで、本市産業振興を図る。



1. 市内に立地（新設、増設又は移設）すること。
2. 市内に敷地面積9,000㎡（中小企業は1,000㎡）以上の用地を取得し、若しくは建築面積が3,000㎡（中小企業は500㎡）以上の工場・施設を建築・取得し、又は設備を取得し、当該用地を取得又は当該工場等の建築完了若しくは取得した日から3年以内に操業開始すること。
3. 投下固定資産総額が1億円（中小企業は3,000万円）以上。
4. 操業開始日から1年以内に常時雇用者を3名以上雇用し、かつ当該雇用者の過半数の者が市内に住所を有すること。

助成対象経費（次に掲げる工場等の設置）



助成率・助成上限額

新規常時雇用者数に応じて以下の助成率・助成上限額を交付

新規常時雇用者	助成率（助成上限）
3人以上10人以下	3,000万円（20%）
11人以上30人以下	5,000万円（25%）
31人以上50人以下	1億円（30%）
51人以上100人以下	1億5,000万円（35%）
101人以上	2億円 （40%）

自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金など、国・県の類似の補助金との併用可能

▶ 南相馬市基盤技術産業高度化支援事業補助金 令和6年度予算 26,500千円

事業目的・概要

市内の製造業者及びイノベ重点分野の事業者の皆様の技術力の高度化を図るため、試作品等の開発の取組みに対し、費用の一部を補助する。

補助要件 (いずれにも該当すること)

- 補助金交付申請時に市内事業所で1人以上を常時雇用していること。
- (株)ゆめサポート南相馬がコーディネートした事業であること。(国等の外部審査を受け採択された事業者は除く。)

市の他の補助金との併用は不可

条件 (対象経費・補助率等)

○補助対象経費

- 事業者が試作品等開発のために要する経費 (機械装置費、原材料費等)

○補助率・補助上限額

補助率3/4以内 限度額600万円

試作品等開発に係る国等の補助金で採択された事業者

補助率1/2以内 限度額300万円

助成対象経費

試作品等開発のために要する経費 (機械装置費・原材料費、人件費など)



【参考】併用可能な制度

地域復興実用化開発等促進事業補助金(県)

- ロボット、エネルギー、リサイクル、農林水産業、環境回復・放射線、医学などの研究開発経費を補助
- 補助率 **2/3** 補助上限 **7億円**
- 補助対象経費 (施工工事費、機械設備費、調査設計費、人件費、材料費、外注費、委託費等)

活用事例

金属機械加工の高度な技術を活かした新分野への挑戦



▶ 南相馬市イノベ重点分野地域ネットワーク構築支援事業助成金

令和6年度予算 25,000千円

事業目的・概要

目的：福島イノベーション・コースト構想を背景に、新たな事業者を呼び込み産業集積を加速化させることを目的として、本市を世界に通用する技術の発祥の地としてブランディングし、魅力を創出する。このために必要となる、本市発の技術の構築に取り組む事業者を支援する。

概要：企業等が、市内の企業等と連携し行う開発の経費、市内で行う実証に係る経費に対して補助金を交付する。

事業の内容

1. 対象

・イノベ重点分野等に係る製品（試作品）等を開発する事業者等。
市内拠点の有無については不問

2. 補助の要件

開発の場合：審査会において採択を受けた者。

実証の場合：南相馬市を実証場所として活用する者。

共通：連携の実績や実証実験の紹介等資料作成への協力。

3. 補助額

開発の場合：要する経費の 2/3 上限：1000万円

実証の場合：要する経費の 1/2 上限：60万円

VCおよび金融機関から投資、融資を受けている場合は、
要する経費の 3/4 上限：60万円

4. 補助対象経費

市内企業と連携し行う開発の経費
詳しくはお問い合わせください。

市内までの移動費および実証実験に要する市内での活動経費
詳しくはお問い合わせください。

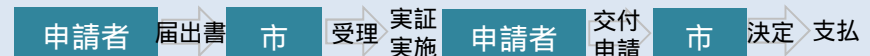


5. 交付決定までの流れ

開発の場合

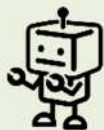


実証の場合



事業目的・概要

産業の新陳代謝の役目を果たす、創業者が必要とする経費の負担割合を決めて、市内の産業活性化等の達成を目指します。
(最大3年間)



主な要件

- ・ 事業を営んでいない者が、市内で個人開業又は会社の設立を行い、その代表となること。
市外で事業を営んでいる者が、新たに市内に事業所を設置すること。
- ・ (株)ゆめサポート南相馬から事業に係る指導・調整等を受けていること。

助成率

- ・ 助成対象経費の2/3以内 (上限 **500万円**)
- ・ 市と協定を締結しているVC等から出資などの資金調達を行っている、あるいは旧避難指示区域内で創業する場合は3/4以内 (上限 **600万円**)

創業に必要となる経費

法人設立経費	事務所・住居
従業員	研究開発
販路開拓	金融機関 ファンディング

法人設立経費 (定額) 登記手数料 登録免許税等	事務所・住居賃貸料 事務所・住居の 契約賃貸料
事務所改装費 操業開始までの 改装工事費	雇用者賃金 新規雇用した常用 雇用者の賃金
研究開発費 試作品等の開発費	販路開拓費 販路開拓に要する経費
利子補給費 金融機関へ支払う 利子額	クラウドファンディ ング手数料 CFを利用した際の手数料

▶ 南相馬市内で活用可能な税制優遇

	イノベ税制	復興特区税制
業種	福島イノベ構想の重点推進分野 廃炉 ロボット・ドローン エネルギー・環境・ リサイクル 農林水産業 医療関連 航空宇宙	(1) 製造業 輸送用機械 電子機械 情報通信 医療 エネルギー 食品・飲料 環境・リサイクル 地域資源活用型産業 (2) 農林水産業 (3) 建築物整備事業
特別償却 (税額控除)	機械装置 <u>即時</u> 15% 建物等 25% (8%) 器具備品 <u>即時</u> 15%	機械装置 50% (15%) 令和7年度に取得した場合 (45%) (14%) 建物等 25% (8%) 令和7年度に取得した場合 (23%) (7%)
雇用に係る 税額控除	10% 令和7年度に指定を受けた場合 (9%)	
開発研究用資産に 係る特別償却等	○	○
固定資産税	事業用として新設又は増設した家屋、土地、償却資産についての課税免除 (5年間)	
措置期限	2025年度末	

▶ 南相馬市の産業用地のご紹介（令和6年3月現在）



既存の工業団地の空き区画

信田沢工業団地 ↓ 約0.6ha (交渉中)	復興工業団地 ↓ 約1.6ha (2区画)	下太田工業団地 ↓ 約1.4ha (R7~) 増設中
--	---------------------------------------	---

新たに造成予定の産業団地

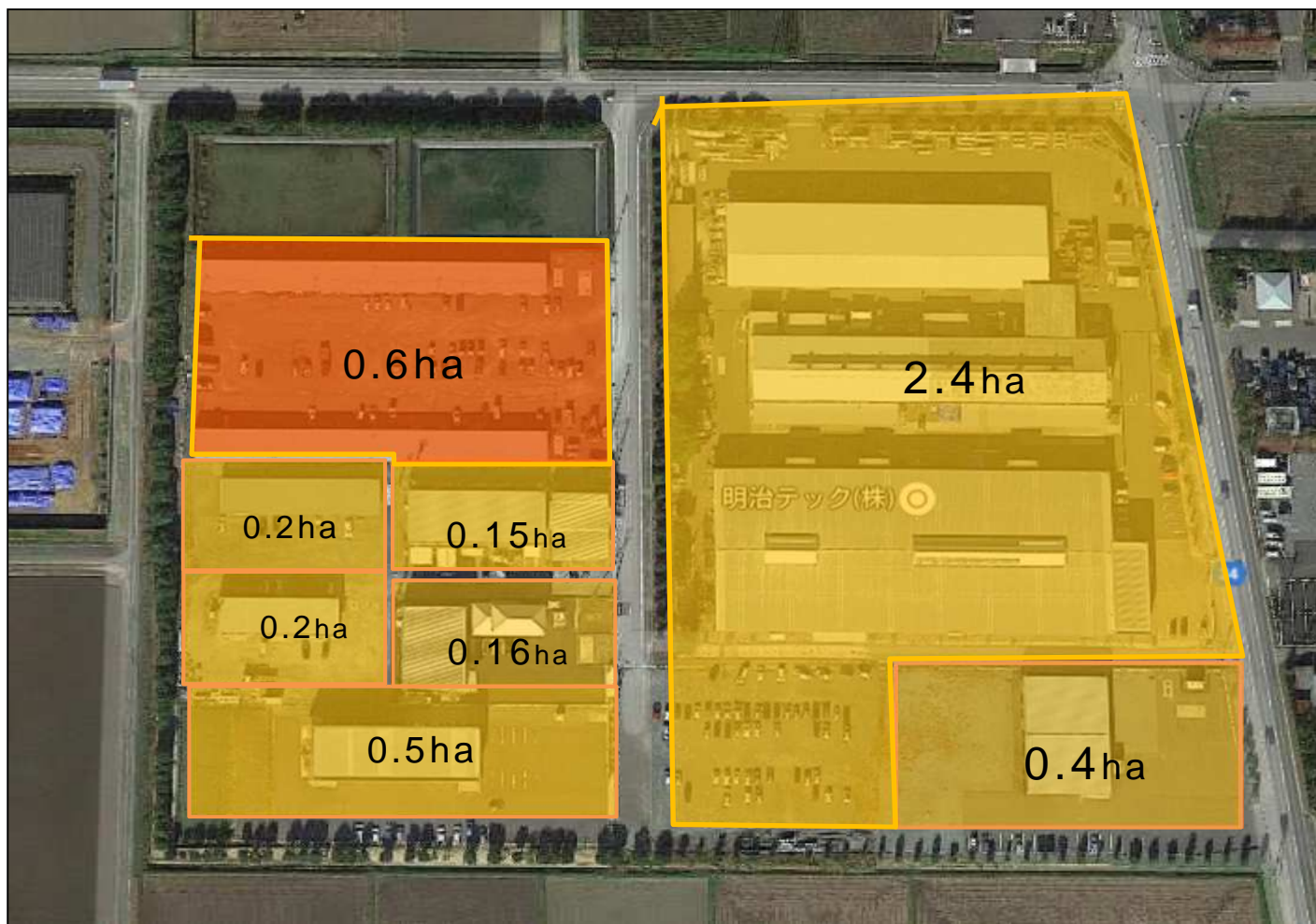
小高復興産業団地 (フロンティアパーク) ↓ 約14ha (R8~)	飯崎産業団地 ↓ 約3.3ha (交渉中)
---	---------------------------------------

調整池等を除いた提供予定の総用地面積

南相馬市の産業用地への立地メリット

交通・アクセス ↓ 常磐自動車道、国道6号、JR常磐線、福島RTFに近接。優れたアクセス性。	低価格な用地 ↓ (賃貸) 128~220円/m ² ・年	手厚い補助制度 ↓ 全国トップクラスの手厚い補助制度が活用可能。
--	--	--

▶ 信田沢工業団地（令和6年3月現在）

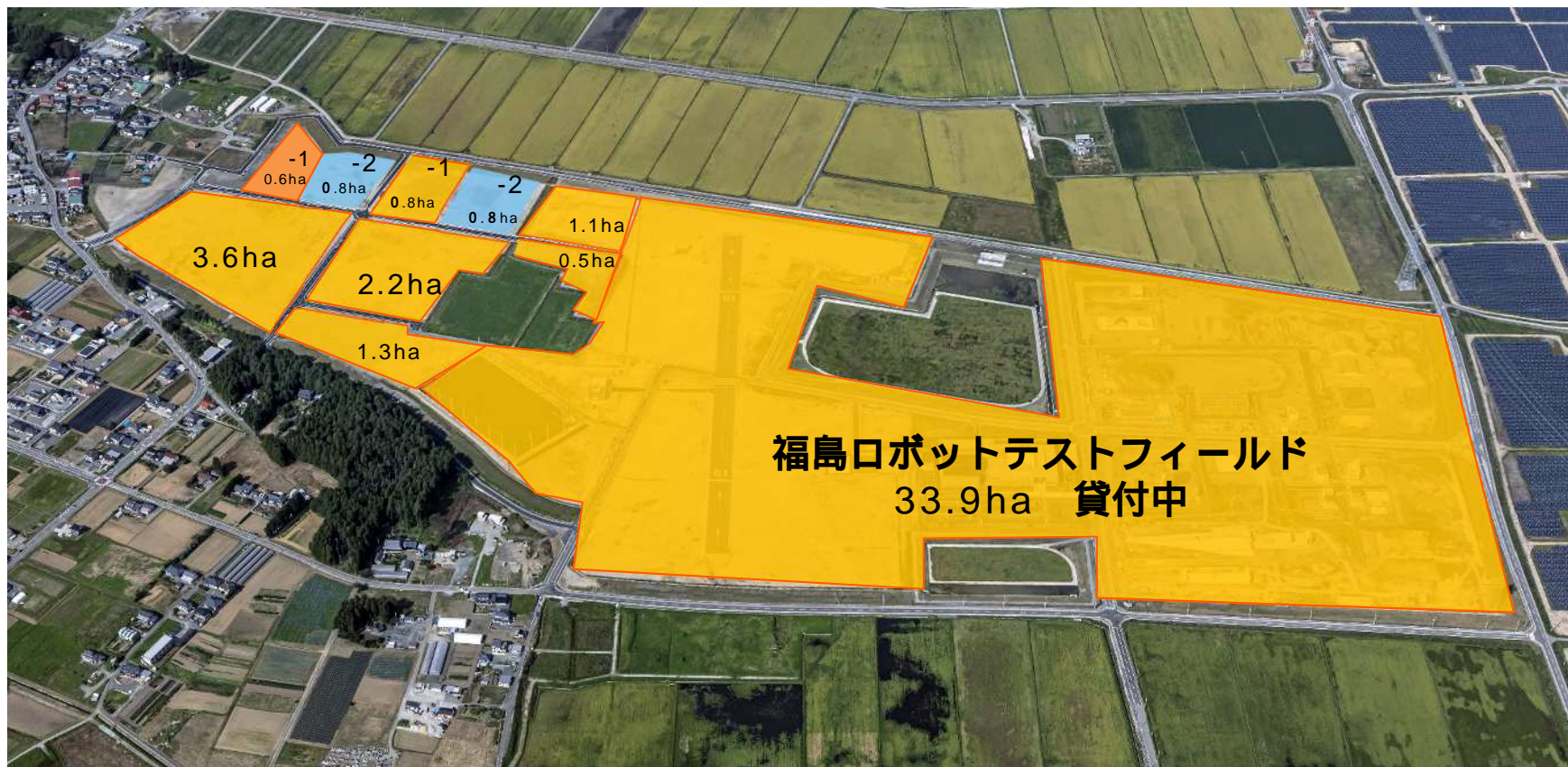


明治商工(株)	H12.12賃貸	建築材料・鉱物・金属材料等卸売業
(株)エイチ・イー・ティー	H20.12賃貸	輸送用機械器具製造業
交渉中		
小浜製作所(有)	H27.8売却・ R4.12売却	はん用機械器具製造業
會津鉄建工業(株)	H27.2売却	金属製品製造業
精研舎	R4.11売却	生産用機械器具製造業
(株)原町エンジニアリング	H24.6売却	生産用機械器具製造業

進捗状況	用地面積
: 売却済・貸付中	4.0 ha
: 交渉中(分譲・賃貸)	0.6 ha
: 募集中(分譲)	0 ha
合計	4.6 ha

復興工業団地（令和6年3月現在）

工業用地 約20ha（道路、公園含む）



区画は施工上の区画であり、区画面積は応相談。

交渉中	-1	
募集中	-2	
ロボコム・アンド・エフエイコム(株)	R2.6賃貸	生産用機械器具製造業
ミズホ金属(株)	-1 R5.10賃貸	ゴム製品製造業
募集中	-2	
(株)アイリスプロダクト	R3.1賃貸	プラスチック製品製造業
テトラ・アビエーション(株)	R4.11賃貸	輸送用機械器具製造業
(株)テラ・ラボ	R2.12賃貸	輸送用機械器具製造業

進捗状況	用地面積
: 売却済・貸付中	43.4 ha
: 交渉中（分譲・賃貸）	0.6 ha
: 募集中（分譲）	1.6 ha
合計	45.6 ha

▶ 下太田工業団地（令和6年3月現在）

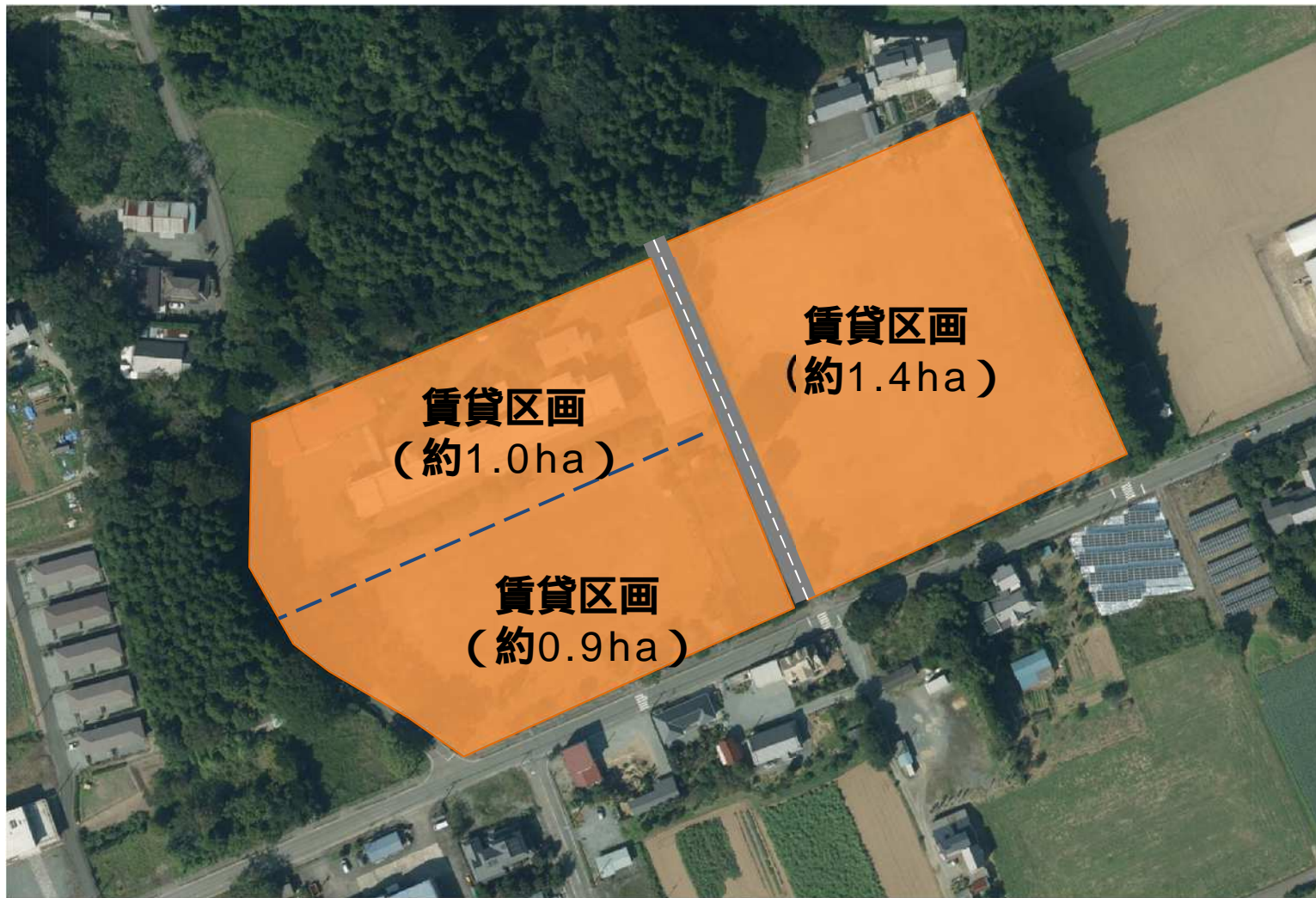
拡張区画令和7年度供用開始予定



			進捗状況	用地面積
(有)ワインディング福島	H26.8売却・ R5.8売却	電気機械器具製造業（コイル巻線）	 : 売却済・貸付中 : 交渉中（分譲・賃貸） : 募集中（分譲）	13.3 ha
(有)コワタコーポレーション	H26.12売却	電気機械器具製造業（業務用厨房機器）		
(有)松伸	H26.10売却	金属製品製造業（発電所用ダクト）		
南相馬復興アグリ(株)	H27.2売却	農業（トマト）		
(株)井部製作所	H28.6売却	金属製品製造業（ジェットエンジン部品）		
(有)横山物産	H27.7売却	道路貨物輸送業・倉庫業		
(株)右川ゴム製造所	R1.9売却	ゴム製品製造業		
富士基礎機械(株)	R3.12売却	生産用機械器具製造業		
(株)ARCALIS	R4.2賃貸・ R4.2売却	医薬品製造業		
日本エンコン(株)	H30.8賃貸	その他製造業（緊急用シャワー）		
丸力運送(株)	H31.4賃貸	一般貨物自動車運送業・倉庫業		
エイブル山内(株)	R4.3賃貸	その他製造業（緊急用シャワー）		
			合計	13.3 ha

▶ 飯崎産業団地（令和6年3月現在）

産業用地 約3.3ha

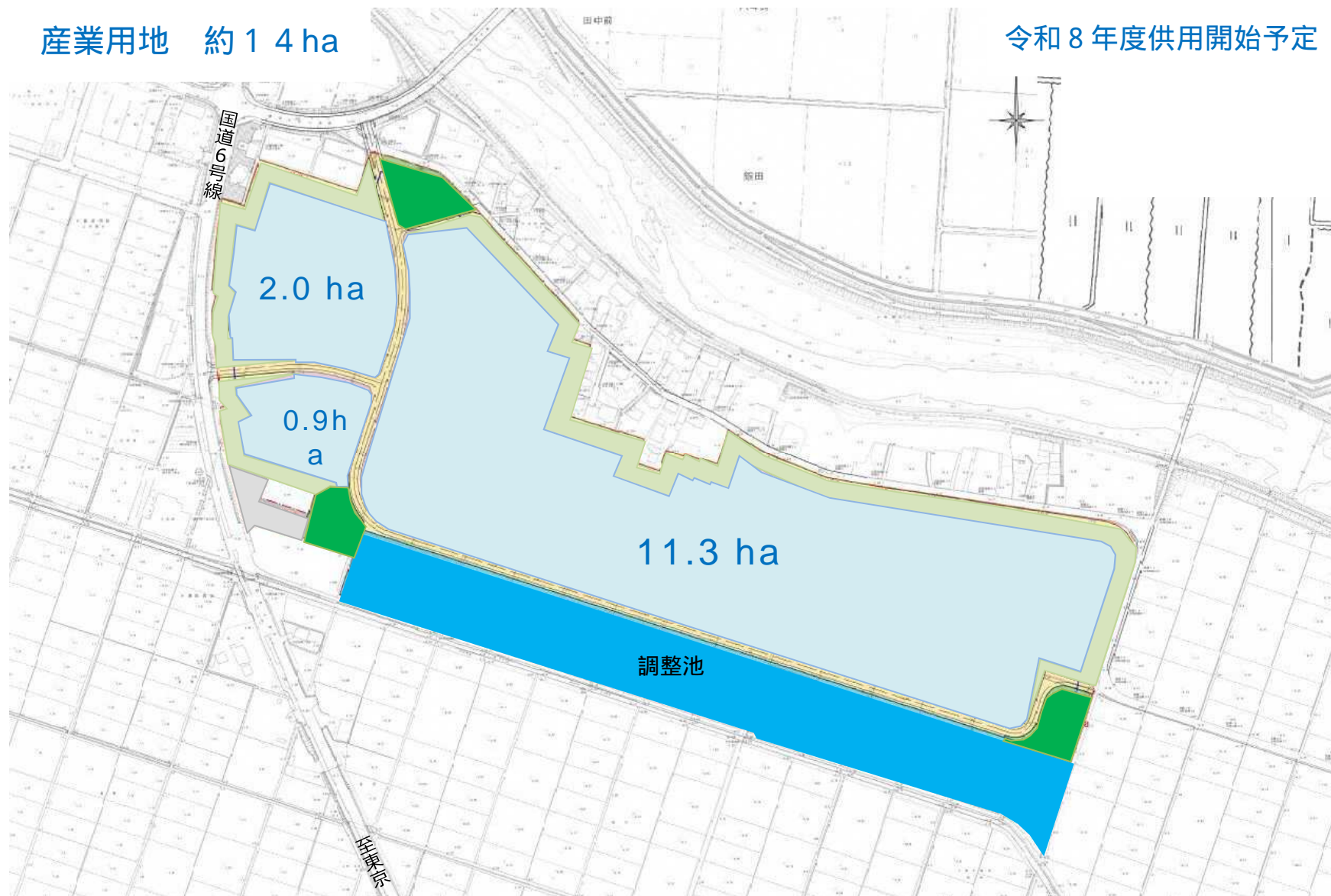


		進捗状況	用地面積
交渉中	賃貸	 : 売却済・貸付中 : 交渉中（分譲・賃貸） : 募集中（分譲）	0 ha
交渉中	賃貸		3.3 ha
交渉中	賃貸		0 ha
		合計	3.3 ha

▶ 小高復興産業団地（フロンティアパーク）（令和6年3月現在）

産業用地 約 14 ha

令和8年度供用開始予定

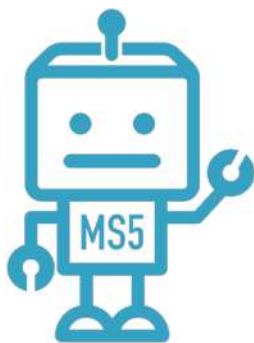


▶ お問い合わせ先



南相馬市 商工観光部 商工労政課/
南相馬市東京事務所（（一財）日本立地センター内）
担当：武山、佐藤
電話：0244-24-5326
Mail：sykorosei@city.minamisoma.lg.jp

広報みなみそうま



南相馬市商工労政課 公式SNS ロボ in 南相馬



南相馬市のロボット関連ニュースをあなたにお届け！
それぞれのSNSで「ロボin南相馬」で検索いただくか
二次元バーコードを読んでアクセスください！！

Facebook



X



YouTube



移住支援制度一覧



みなみそうま
就職ナビ

